

國府

〔倭名類聚抄五〕伊賀國國府在阿拜郡行

〔三國地志六十七〕國府 西條村ニ地名存ス、是則舊府ノ地ニシテ、今府中郷内ナリ

〔伊水溫故夏〕國府 三田村

此處には國中の土貢を被納所にて、御藏の跡今も侍る。○中

國府湊

東條村  
西條村

戀の森に續く地なれば戀の湊可也、小川府中村の前を流れ三田の郷へ水落る也、府中國府同訓にして其地を流る川なれば國府の湊共可唱か、其共戀の神貴布禰垂跡の地なれば、歌にも戀の森と知べき也、昔は船の著たりと覺、小川の上に舟戸と云處も有

〔延喜式十二〕伊賀國下阿拜管 右爲近國

〔倭名類聚抄五〕伊賀國管四略 阿拜國府、山田也末、伊賀興國、名張奈波

〔伊水溫故春〕伊賀國分來由

郡の方角は阿拜郡は北に當、山田郡城下、上野の東、伊賀郡は巽より西の方にて、名張郡は

國の坤方

〔皇國郡名志〕伊賀國四郡

阿部阿保、伊七地、△七見時、△長田川、和界ヨリ、勢界實

山田 山田、△平田町、△平松、勢界郡

伊賀上野、△濃人町、丸柱、△佐那具、中柘、島ヶ原、△三本松

名張、△名張、△名ヶハ、リ川、△黒田川、勢和界

○按スルニ、本書及び次下郡名異同一覽ノ符號ハ、山城國篇郡條ニ引ク所ノ、二書ノ凡例ヲ參照スベシ、